

# JARL 香川クラブ報

No. 402 平成27年8月15日



**J A 5 Y D E**

# J A R L 第 4 回 定 時 社 員 総 会

J H 5 L Y W 三好伸幸

6月14日(日)「JARL第4回定時社員総会」が、東京西新宿にある“ベルサール西新宿”において開催され、JARL香川県支部長JA5ARW森國氏と共に参加してきました。すでに、JARLwebなどを通じてご承知のこととは思いますが報告しておきます。



例年通り社員総会は13時に始まり、JARL会長JA7AIW山之内氏のあいさつがあり、引き続き議長団が選出されました。

今年は特に議長団に対しての意見もなく、スムーズに総会に入ることが出来ました。

議長、副議長それぞれのあいさつの後、総会成立審査があり、社員総数127名中、開会時に116名の社員が出席し、委任状や議決権行使書での参加はありませんでした。(最終出席者125名)

社員総数の過半数(64名以上)に満ちているので総会の成立宣言があり、引き続き書記および議事録署名人が選任され議事に入りました。

第1号議案「平成26年度決算」について説明があり、赤字解消にむけ経費節減に取り組んでいることが説明されました。

その後、事前に提出されている質問状に基づき事務局から答弁があり、それに対する討議が熱心になされました。

中で特に気になった事柄は、QSLカードが信書で有るか否かの見解で、今までは某運送会社のメール便で安価に送っていたのが、一部の会員によって運送会社を相手に執拗に抗議と訴訟騒ぎをおこし、ついに運送会社がQSLカードの転送から手を引いたことにより、QSLカードの転送をゆうパックに切り替えざるを得ず、配送費が大幅に膨れ上がった問題であります。

もう1点は、ハムフェア(東京ビッグサイト)で記念局等のアンテナ設営に関して、アンテナ設置業者と某理事の確執で、業者が撤退したことにより設置工事が数倍に膨れ上がり非常に困ったことになっているとのことでした。

いずれも、同じアマチュア無線を愛し、同じJARL会員であり、少しでも赤字を解消し健全なJARLを目指さないといけないのに理由はともかくとして、



足を引っ張り無用な経費を使わせ、挙句にはJARLを相手に訴訟を起こして多大な費用を負担させていることです。

一アマチュア無線家として、非常に寂しく情けない限りです。

続いて第2号議案「役員選任」について審議されました。

理事・関西地方本部長JA3HXJ長谷川氏が平成26年12月に急逝されたことに伴い、前回選挙で次点であったJG3CCD石本みなこ氏を理事・関西地方本部長への選任について審議されました。

関西地方本部選出の社員ほぼ全員から厳しい意見が出された後採決に移り、選任賛成13名 反対95名 保留8名で理事・関西地方本部長の選任は否決され、14時30分に総会には休憩となりました。

採決が決定すると同時に関西地方本部選出の社員間で万歳が起こったことが、少し奇異に感じました。

私は、全国理事としてなら反対するつもりはありませんでしたが、地方本部長として一つの本部をまとめていかなければならない人が、関西地方本部にある全ての支部長含め、選任されている社員や地方本部各役員ほとんどが彼女？（彼）を認めないと突きつけている以上、後々の関西地方本部のことを思うと、地方本部長には相応しくないと思い反対票を投じました。

10分間休憩の後、「平成26年度事業報告」「平成27年度収支予算」「平成27年度事業計画」などが提案され、質疑応答がされました。

意見の中には「稲毛前会長そして山之内現会長と1期ごとに会長が入れ替わり立ち代りというのは如何なものか。年齢だけでは判断できないのではないか。役員の設定年制や任期について検討すべきではないか。」という意見や「和文モールズを世界遺産に」と言う意見などもありました。

多種多様な意見や要望など活発に討論されましたが、16時42分に閉会が宣告され第4回定時社員総会は終了しました。



総会の度に毎回思うのですが、日本アマチュア無線連盟が発足した時の初心を。

日本アマチュア無線連盟として何が出来るのか。

どうすれば、快適なHAMライフを楽しめるのか。

会員であるか否かはさておいて、アマチュア無線を楽しむ一人ひとりが原点に立ち返り“KING of Hobby”と言われている品位と愛情を持って協力し合えば、些細ないがみ合いや妬みなどトラブルは減せると思います。

みなさん、いろいろご意見もお有りかと思ひますし、私の判断に批判がある方もおられると思ひます。

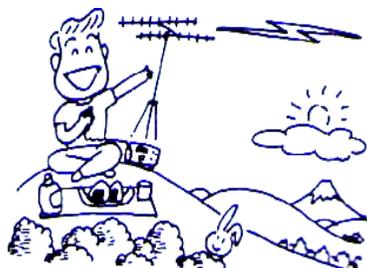
四国選出JARL社員としての私に、ぜひいろいろなご意見をくださいますようお願いいたします。

## コンテスト参加報告

「JA5YDE」がコンテストに参加しました。  
オールJA5コンテスト(7/18~19)

バンド	交信局数	マルチ
1. 9MHz	6局	6
3. 5MHz	51局	28
7MHz	101局	33
14MHz	1局	1
合計	159局	68
得点	10,812点	

Op.JH5LYW



### JARL主催コンテスト

JARL主催コンテストその他クラブ  
対抗部門があるコンテストに参加した  
時には、サマリーシートの登録クラブ  
対抗欄に

登録クラブ 番号	36-1-1
登録クラブ 名称	JARL香川クラブ

と記入するようにお願いします。

個人のアクティビティー向上とクラブ  
の活性化のため、どしどしコンテスト  
に参加しましょう。

## 2015 全日本 ARDF 競技大会のご案内

JA5UVT

全日本 ARDF 競技大会は平成 23 年に皆様のご協力により香川県さぬき市で盛大に開催されました。翌 H24 年は岐阜、H25 年は富山、昨 H26 年には広島県福山市で実施(クラブ報 398 号参照)今年も JARL NEWS 夏号 44 頁に掲載されているように、関西地方の滋賀県野洲市で、11 月 14 日 3.5MHz 帯、15 日に 144MHz 帯の競技が行われます。

どちらか 1 日のみ、または一泊して両方に参加することも可能です、世界大会の予選(選抜)大会にもなります。

県内からも多数の参加が予定されているようですので皆さん一緒に行きましょう。

### 2015 年全日本 ARDF 競技大会開催案内 (案内文抜粋)

- ・開催月日、場所：平成 27 年 11 月 14 日(土)・15 日(日)、滋賀県野洲市で開催
- ・参加申込：指定書式で申込 問い合わせ申込先は JARL 会員部業務課 ARDF 係
- ・参加選手受付：平成 27 年 8 月 1 日(土)～9 月 18 日(金)(消印有効)
- ・参加資格：参加資格の制限はありません。
- ・競技実施方法：「ARDF 競技の実施方法」により、144MHz 帯競技は電波形式 A2A、3.5MHz 帯競技は電波形式 A1A で実施
- ・当日受付場所：〒520-2321 滋賀県野洲市北桜 978 近江希望ヶ丘ユースホテル

## IARU 第三地域 ARDF 選手権大会の紹介

IARU 第三地域 ARDF 選手権大会は、世界大会と隔年で実施されており、H23 年にオーストラリア、前回 H25 年には韓国で開催(クラブ報 391 号参照)され、今年は、日本の群馬県で新しい競技が 2 種類加わり開催されます。(JARL NEWS 夏号 46 頁に掲載)

大会は平成 27 年 9 月 6 日から 9 月 12 日までの中 5 日間で 9 月 6 日に集合、7 日は開会式と練習、8 日は従来の第一競技、9 日は新しいスプリント競技、10 日は従来の第二競技、11 日は新しいフォックス-0-リング競技とバンケット(4 種類の競技を実施)

参加は 2014 全日本大会(福山)の成績により選抜された選手で香川県から M40: JF5MED, M50: JG5WTP, M50: JG5EUQ, M70: JA5UVT 局と愛媛県から M60: JH5FUL 局で四国から 5 名がすでに決定されていて、あと大会に余裕がありオープン参加を限定募集され、JH5LYW 局が申し込まれました。

- ◆ 8 日と 10 日の競技は従来競技ですが、9 日と 11 日の新しい競技を少し解説します。
  - スプリント競技 (9 日) は 3.5MHz 帯 A1A(出力 0.3~1W)で、各 TX は 100m 以上離して設置、12 秒間の送信、競技者は 2 分間隔でスタート、目標優勝タイムは 15 分とスピーディな競技で、第 1 のエリア内に 5 個の TX が設置され、ここでの探査を終えて第 2 のエリアに移る際にスペクテーター(見物人観客) 走行コースを通りますが、ここはひょうたん形のくびれ部分になり、全ての競技者がここを通り第 2 のエリア内にも別の周波数で CW 速度が速い TX が 5 個設置されていて、ここを終えてフィニッシュとなります。極めて短距離の従来型 ARDF を 2 競技続けて実施するイメージです。
  - フォックス-0-リング競技 (11 日) は、オリエンテーリングのように地図を用いて示された TX 位置範囲に行ってから、受信機で方位探索ゲットする。送信は 3.5MHz A1A 10mW 連続送信で弱く TX から 30m 以内では聞えなくてはならない、250m 以上で聞えてはならない、各 TX 間は 250m 以上で TX の探索数はクラス等により、4 個~10 個でコース長は 3~9Km となっています。

\* Reg3 大会参加者は経験していない競技もあり不安ですが元気に頑張ってきます。

※ 両大会を記念して下記記念局(2 局)が運用されます。

8N3ARDF: 2015 全日本 ARDF 大会特別記念局

8N13ARDF: Reg3 ARDF 大会特別記念局

---

## JARL 創立 90 周年記念 QSO パーティー規約

部 門	条 件
① 90 部門	国内外の異なるアマチュア局 90 局と交信する。
② 90PX 部門	国内外の異なるプリフィックスのアマチュア局 90 局と交信する。
③ 90DX 部門	海外の異なるアマチュア局(同一エンティティ複数可) 90 局と交信をする。
④ オールマス	90PX 部門、90DX 部門の両方の達成者にオールマスターの称号を与え

※ 開催日時: 2015 年 9 月 1 日~9 月 30 日の間

## フィールドミーティングに参加して

JG5JXW 坂井進史

正式クラブ員メンバーとしては、初めてフィールドミーティングに参加させていただきました。クラブ報編集員の一員として写真撮影も必要ですから張り切って早めに現地へ行ったのですが・・・  
もうすでに準備も整っておりました。

特にやることも無かったので、会長がご苦労された「草文字」の撮影に行きました。戻ってくると三好会長や岡田さんが来られていましたので、「草文字」の事や先日のJA5 コンテストの事などをお話していたら「ガリガリッ！」と大きな音がしてびっくり！



なんだろうと思ったら、クラブ旗の左下側のポールに固定してあったヒモが扇風機に絡まり、ちぎれてしまっていました。

扇風機のカバーを分解しなんとか取り外しましたが、クラブ旗の固定する隅の部分はちぎれてしまい修復は不可能な状態になってしまいました。JARL も一般社団法人に変わっているので、クラブ旗の作りなおしも必要かなあ～となりました。

さて、買い出しの準備です。肉チームと野菜チームに分かれて買い出しに行くことになり、私と三好会長が野菜チームとなって出発。「マルナカ」に行くつもりでしたが少々遠い気がしたので林町の「キムラ」に行ってみることにしました。初めて行くお店ですので少し戸惑いながらも無事に買い物を完了し、会長宅で野菜を切っていただきました。

集合場所に戻ると大半の方が揃っておりましたので、早速集合写真を撮り BBQ スタートとなりました。

前半は、コップはどこだとか、お茶はどこだとかまだ落ち着かない感じでした。後半になり、みなさんのお腹も膨れ、焼きそばを焼き始めるとだいぶ落ち着いてきました。ARDF 大会のオーストラリアでの話等を色々聞かせていただきました。北半球と南半球の違いとか思いがけない所で以外な違いが有ると知りました。





そんな時間もあっという間に過ぎてしまい、私も帰る時間となりました。椅子やコンロなどがそのままでしたので、心苦しかったのですが、三好会長に甘えてしまい、そのまま帰らせていただきました。三好会長には準備から片づけ、場所の提供など、さんざんお世話になりましたので、この場を借りて改めてお礼申し上げます。

まだまだ、お顔とお名前とコールサインが一致していない方もいらっしゃると思いますが、これから少しずつ覚えていきたいと思っておりますし、色々なイベントでお会いできると思いますので、今後とも宜しくお願い致します。





JH5LYW 三好伸幸

### 歓迎の草文字アート



JH5LYW 三好伸幸

### 参加者で乾杯

参加者 (12名)

JA51JL、JA5PNI、JA5TOP、JA5UVT、JH5EZB、JH5LYW、JH5UEY (送迎)  
JE5PBO、JG5JXW、JG5OBX、JI5SAO、JJ5CAE

# 製作技術講習会のご案内

P I Cマイコンを使用し部品を少なく設計したモールス受信練習用に開発したCWトレーナーです。  
CWはまず耳慣れから・・・CWの練習、思い出しにCWトレーナーは如何でしょうか。

## 記

1. 日 時 平成 27 年 9 月 13 日(日)10 時～17 時
2. 場 所 丸亀市綾歌町栗熊西 1638 栗熊コミュニティセンター(予定)
3. 参加費 ¥3,600 円予定(当日集金)
4. 準備物 ハンダごて(15～30W で鍍先の細いのが F B)、1mm 以下のハンダ  
こて台、ニッパー、ラジオペンチ等を持参下さい。
5. その他
  - ・ケースは単三電池ケースに組み込み予定です。(写真参照)
  - ・動作電圧：3V～5V
  - ・消費電流：2mA
  - ・英文・和文、コールサインをランダムに発生
  - ・スピードは 10 文字/分～110 文字/分
6. 申 込 往復葉書または E-mail  
〒761

平賀 正明 方 製作講習会係

E-mail 受付は

7. 締 切 平成 27 年 8 月 31 日(月)必着
  - ・定員(20 名)になりしだい締切ますのでお早めにお申し込みください。



# アマチュア無線局の周波数別免許と免許の流れ

J A 5 M G 稲毛 章

皆様方は日頃からアマチュア無線を大いに楽しまれている事とお察しします。この度、全国アマチュア無線局の許可周波数別の免許者数、局免の手続きなどのデータを整理してみました但其の内容は別表のとおりです。

分析して見ると、やはり初心者からベテランまで誰もが手軽に利用でき移動にも最適な144MHzと430MHzの免許者が93%と圧倒的に多く、次いで短波帯の3.5MHzから28MHz、50MHzの免許者が半数前後で、免許者の半数の者が全国エリアとの交信やD X等で大いにアマチュア無線を楽しまれているようです。この中でも7MHz取得者が、他のバンドより10%程度多くなっており、人気バンドだけあって何時ワッチしてもバンドは賑わっております。

上級資格者しか許可されない14MHzは1割程度の取得で、W A R Cバンドである10MHz、18MHzは1割から2割の者が取得されています。

2.4GHz以上の周波数になると、ほんのわずかな者しか取得していません。これらのバンドは一般に市販されている無線機器が無く、昔の様に殆ど自作しなければならず、手がけてみようと言う者が圧倒的に少ないことが分かります。

今年の1月に許可された472KHzとか135KHzも、本当にこのバンドに興味のある人のみが開局しているようです。

(表1)周波数別免許者数  
平成27年4月

周波数	免許者数	比率
135k	281	-
472k	20	-
1.9	91,353	21.0%
3.5	225,257	51.7%
3.8	213,362	49.0%
7	227,804	63.9%
10	49,585	11.4%
14	55,074	12.6%
18	83,714	19.2%
21	228,861	52.6%
24	163,870	37.6%
28	234,551	53.9%
50	238,990	54.9%
144	407,731	93.7%
430	401,895	92.3%
1200	116,018	26.6%
2400	9,026	2.1%
5600	2,734	0.6%
10G	1,911	0.4%
24G	963	0.2%
合計	435,376人	

(表2)資格別JARL会員人数  
平成27年3月

資格	人数	割合
1アマ	10,488	18.0
2アマ	11,653	20.0
3アマ	13,297	22.9
4アマ	20,427	35.1
プロ	1,028	2.0
不詳	1,182	2.0
合計	58,175	100.0

(表3)資格別従事者免許人数  
平成27年3月

資格	人数	割合
1アマ	30,079	0.9
2アマ	77,628	2.3
3アマ	220,785	6.5
4アマ	3,055,638	90.3
合計	3,384,130	100.0

無線局免許取得について過去からの流れをみると昭和27年にアマチュア無線が再開されたときには、指定事項が示され予備免許を得て落成届けを提出し落成検査を受け無線検査簿に合格の証明をもらって初めて念願のアマチュア局となり電波が出せました。

昭和34年12月にJ A R Lの保証認定制度が出来、空中線電力10W以下の設備は保証認定を受けるだけで運用出来る様になりました。昭和59年1月には100Wまでが保証認定の対象になりました。平成4年4月よりJ A R Lによる100W以下の技術適合証明制度による無線設備の受付が開始されました。8年4月には電力200Wまでの技術適合証明に拡大し12年1月には技術適合証明書の添付が不要となる。

再開時より定期検査制度がありましたが、昭和61年11月にこの制度が廃止され、検査の苦勞も気にせず楽しく運用が出来るようになりました。ちなみに無線従事者免許も5年間の有効期限があったが昭和33年11月5日に終身免許となった。これらは全てJ A R Lの組織力によるものが大である事を忘れないで欲しい。

## 日本一周むせん旅（車改造編）

J I 5 X T P

構想から何年経ただろうか。65歳の定年を期に夢が実現に近づいてきた。まずは車の改造計画。基本はむせん（無銭）旅なので寝泊まりは車中泊、食事は自炊とする。また、むせん旅の目的が道の駅での移動運用なので最低限必要なものを考えてアンテナの収納場所、無線機の設置場所、アンテナの取り付け場所そして電源収納を優先することにした。使用する車はマツダボンゴ（2人乗り仕様の1000cc商用車）である。アンテナ機材の収納は車のルーフキャリアにルーフボックスを取り付けての収納を考えたが、ルーフボックスが高価なと機材をとりだすのに手間がかかる事を考慮して荷台を座上げしてその中にアンテナ、キャンピングテーブル等を収納することにした。座上げの高さはアンテナとキャンピングテーブルが収まる最低限の高さで105mmとした。あまり座上げを高くすると上部スペースが狭くなり車内での生活が不便になる。生活空間には寝床、手洗いシンクと無線運用テーブルを取り付けることにした。また無線運用に使用するアンテナは長さ10mの振りだしアンテナ、3.5MHzと7MHz2bandダイポールアンテナ、50MHz八木アンテナ、7MHz用センターローディングアンテナ、3.5MHz用センターローディングアンテナを使用する。電源はインバータ発電機（HONDA EU16i）とポータブル電源（セルスター PD-650 100V 100W 使用時 1時間40分）を装備品とした。



PD-650 100V 100W 使用時 1時間40分



構想が決まれば、車内の床と棚関係を図面化した。図面化した棚は展開図を書き、購入部材リストを作成した。リストを基にホームセンターで木材等を購入し加工した。苦心をしたのは購入した材木が歪んでいたもので水平と垂直を合わせ難いことだ。床面の水平はすべての木材にL金具を取付け、一本一本レベル合わせした。テーブルや棚の垂直は多少斜めになったがあまり目立たないのでOKとした。床面の真ん中には半畳用の畳2枚を敷き、周りの隙間にはタイルカーペットを敷き詰めた。テーブルの天板は化粧合板（300mm）を取り付けたが、テーブル面が狭いので250mmの化粧合板に折りたたみ金具を取り付け、使用しない時は折りたたんでおき使用時に広げると550mmのテーブルが出来る。シャックテーブルも同様にしてワイド750mm高さ400mmのテーブルを作成した。テーブルは2段にして内に予備リグ、パドルとAC-DCコンバータが収納出来るようにした。シンクは道の駅に手洗いが常設されているので不要かと思ったが、リクエスト先に移動した時の手洗いや、コーヒブレイクをする時の給水には必要だろうと取り付けることにした。またシンクはホームセンターには販売していなかったのでインターネットで蛇口とポンプ(12V)を購入した。作業は棚など

を図面化したので制作がスムーズに進み、10日ほどで内装を完成することが出来た。

3.5MHzと7MHzセンターローディングアンテナ用の基台はルーフキャリアの側面にL金具を取り付け、アンテナをねじ込むだけで取り付くようにした。また10m振りだしアンテナはタイヤベースを利用するかルーフキャリアを利用するか迷ったが、道の駅の駐車スペースでの運用を考慮して、車から側面に機材がはみ出さないようにとルーフキャリアを利用することにした。移動運用のアンテナ設営は手早く簡単に設置できることだ。そこで振りだしアンテナを塩ビ管(VU50)の中に収納して折りたたみ棚受け金具を利用してルーフキャリア上に寝かせて取付けた。



運用時には塩ビ管を起こし、塩ビ管の中に収納した釣り竿を伸ばす方法を取った。しかし折りたたみ棚受け金具は通常、下から起こして水平にするための金具なので、水平から垂直にすると折りたたみ棚受け金具が元に戻ろうと倒れるので、折りたたみ金具の折り曲がり部に5mmのボルトを蝶ネジで止めて倒れないようにした。また塩ビ管が横揺れするので横揺れ防止に補強用の金具を90°の位置に取り付けた。(写真参照)

設営は脚立に上がりルーフキャリアの塩ビパイプを垂直に固定し、そのパイプの中の釣り竿を伸ばし釣り竿の下部から出ているワイヤーの端のジャックとアンテナチューナから出ている線のジャックに接続すると5分から10分で完了する。

車の改造が完了したので、徳島で一ヶ所だけ運用していない道の駅「ひなの里 かつうら」での運用と車中泊を計画した。一人で行くのも何だし何気なくXYLに声をかけると、飼い猫「みけ」の世話をしてくれる人がいれば一緒に行ってもいいとの返答が帰ってきたので、早速隣の兄夫婦に「みけ」の世話を頼んだ。移動運用予定を2日取ったので無線運用以外に四国88ヶ所参りもすることにした。

6月5日(金曜日)に出発した。雨のなか、札所1番から12番まで参拝し19時頃道の駅「ひなの里 かつうら」に到着した。外は本降りの雨になり、外に出てアンテナを設営することが出来ず運用を断念した。明日も雨模様らしいので急遽23番札所「薬王寺」に移動し、すぐ横の道の駅「日和佐」で車中泊をすることにした。日和佐に着くと10台くらいの車が駐車しており、当局も県外ナンバーのキャンピングカーの近くに駐車をした。



運転席から改造をした車内に移るが体の安定が悪く落ち着かない。駐車場の路面に水勾配があるようだ。車を平らな場所に移動し、再度テーブルをセットしてコンビニで

買った弁当で夕食をとる。夕食が終わると明日の予定を考える。23番札所「薬王寺」からの逆打ちだと20番札所と19番札所の間に道の駅「ひなの里 かつうら」があるので運用予定をする。

翌日の昼前に道の駅「ひなの里 かつうら」に到着したが、今度は強風でアンテナが設営できず再び運用を断念する。結局、第1回の試乗運用は道の駅での運用は出来ずじまい。四国88ヶ所23ヶ寺の参拝のみに終わりXYLは納経帳を手に、大変喜んでいて。

2週間後、道の駅「ひなの里 かつうら」で車中泊をして3.5MHz、7MHzそして10MHzで全エリア含み190局と交信出来た。そして改造後の改良点も見つかった。早速改良点を直し、7月から日本一周むせん旅に旅立ちます。

#### [改良点]

1. 運転席後部にテーブルやシンクを設置したので、一人での移動時には車が片荷になる。(体重59kg+シンク用のポリタンク15kg+発電機25kg+棚関係5kg=114kg) 上記を助手席側にした。
2. 夜間運用時にLED照明を点灯すると、濃いカーフィルムを貼ったにもかかわらず車内が透けるので目隠しが必要。サイドと運転席後部にカーテンを取り付けた。
3. 夏対策用に12V用扇風機を常備したが、排気や蚊対策に網戸が必要になるかも。(LYWさんの提案 TNX) 現在模索中
4. 寝袋で就寝したが朝起きると腰が痛い。短期間はいいが長期間になると畳の上といえどもマットか布団が必要。薄手の敷布を常備した。
5. 受信時にノイズが多く、送信時QSBがある。アンテナチューナ(AH-4)をルーフキャリアに取り付けた。また各部のアースを多めにした。
6. 1時間位運用するとポータブル電源が充電せよと警告音を鳴らし使い物にならず。ポータブル電源は照明とパソコン専用にして、無線運用は発電機を使用する。
7. 発電機を使用後、車内に収納するとガソリンの臭いが車内に漂う。発電機収納BOXを密閉にしてフタにゴムパッキンを取り付けた。また、ガソリンの携行缶も密閉プラスチックBOXに収納した。これで車内にガソリンの臭いが残らなくなった。



### クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。  
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒761-

## ★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成67年(1948年10月結成)になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

### \*お知らせ

JARL香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。  
また、平成27年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

## JARL香川クラブ報

発行責任者	JH5LYW	三好 伸幸
編 集 者	JA5TFJ	横田 寿夫
	JA5TOP	平賀 正明
	JI5VUZ	市原 義博
	JG5JXW	坂井 進史